



令和2年度  
重点支援DMO  
取組事例集

令和3年9月  
観光庁観光地域振興部  
観光地域づくり法人支援室



## はじめに

「令和2年度重点支援DMO 取組事例集」は、観光による地方創生や地域の活性化を一層推進するため、観光地域づくりのマネジメント・マーケティングを行う法人であるDMO（Destination Management/Marketing Organization）の協力を得ながら、主に観光地域づくりに取り組んでいる方々や、取り組もうとしている方々の参考となることを目的とし作成されました。

本冊子では、令和2年度に選定された重点支援DMOの取組内容を掲載しています。今後のみなさまの活動の参考としてお役立てください。

### ■令和2年度重点支援DMO

観光庁では、ポスト・コロナを見据え、海外との人的交流が回復するまでの期間を活用し、インバウンドの誘客を含む観光地域振興に積極的に取り組む先駆的な観光地域づくり法人（DMO）※の中から、意欲とポテンシャルがあり、地域の観光資源の磨き上げや受入環境の整備等の着地整備を最優先に取り組む観光地域づくり法人（「重点支援DMO」という。）を令和2年度に32法人選定しました。重点支援DMOに対しては、観光庁、地方運輸局等職員の現地派遣等を通じて、観光庁補助金事業の活用による事業支援や地域のニーズに応じた情報提供等の多面的な支援を行ったところです。

こうした支援によって、観光地の受入体制のレベルアップを図ることなどを通じて、世界に誇る観光地の形成を促進することを目指しています。

※ 観光地域づくり法人（DMO:Destination Management/Marketing Organization）とは、地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりを行う司令塔となる法人のことで、一定の要件を揃えると観光庁に「登録観光地域づくり法人（登録DMO）」として登録され、令和3年8月末現在、「観光地域づくり候補法人（候補DMO）」も含め292法人が登録されています。

### ■ベストプラクティス事例

本冊子に掲載したベストプラクティス事例は、コロナ禍において、地域が一体となり、それぞれの地域の課題に対して意欲的に取り組んだ、特に優秀な事例を選定したものです。

# 目次

◆令和2年度重点支援DMOベストプラクティス一覧	1
◆令和2年度重点支援DMO取組事例	
・ (特非) 阿寒観光協会まちづくり推進機構	5
・ (一社) ニセコプロモーションボード	7
・ (一社) 大雪カムイミンタラDMO	9
・ (一社) ひがし北海道自然美への道DMO	11
・ (株) 八幡平DMO	13
・ おもてなし山形(株)	15
・ (一社) 秋田犬ツーリズム	17
・ (一社) 世界遺産平泉・一関DMO	19
・ (株) かまいしDMC	21
・ (一社) 雪国観光圏	23
・ (一社) 金沢市観光協会	25
・ (一社) 信州いいやま観光局	27
・ (一社) HAKUBA VALLEY TOURISM	29
・ (一社) 佐渡観光交流機構	31
・ (一社) 下呂温泉観光協会	33
・ (株) まちづくり小浜	35
・ (一社) DMO日光	37
・ (一社) 八ヶ岳ツーリズムマネジメント	39
・ (株) 大田原ツーリズム	41
・ (一社) 豊岡観光イノベーション	43
・ (公社) 京都市観光協会	45
・ (一社) 京都府北部地域連携都市圏振興社	47
・ (一社) 京都山城地域振興社	49
・ (公社) ひょうご観光本部	51
・ (一社) 田辺市熊野ツーリズムビューロー	53
・ (一社) 麒麟のまち観光局	55
・ (一社) 萩市観光協会	57
・ (一社) そらの郷	59
・ (公社) 香川県観光協会	61
・ (一社) 長崎国際観光コンベンション協会	63
・ (一社) 豊の国千年ロマン観光圏	65
・ (公財) 阿蘇地域振興デザインセンター	67

お問い合わせ先

国土交通省観光庁 観光地域振興部 観光地域づくり法人支援室

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL : 03-5253-8328 FAX : 03-5253-8122